

「東日本大震災」に関する 建設資材情報（第12回）

（平成23年7月6日現在）



このたびの東日本大震災におきまして、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。 ”被災地の一日も早い復興” と ”ニッポンの復興” を実現するため、微力ながら当会にできることを全力でお手伝いしたいと考えております。

平成23年7月6日までに収集した復旧工事に必要となる建設資材や、今回の地震の影響により需給動向等に大きな変化が見られた資材の状況をお知らせいたします。

状況は常に変化しているため、最新の状況とは異なる場合があることをご了承のうえ、ご参照ください。

東北地区においては、情報の収集が困難な場合もあります。新しい情報は入手でき次第お知らせいたします。

ご多忙のなか、情報を提供いただきました皆さまに深く感謝いたします。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当会ホームページの災害復旧資材情報室のなかで、岩手県、宮城県、福島県における生コンクリートとアスファルト混合物の工場所在地及び稼動状況を地図上に掲載しています。併せてご参照ください。

財団法人 建設物価調査会
災害復旧資材情報室(調査統括部内)

TEL:03-3663-3892

Mail:revival@kensetu-bukka.or.jp

Point

1. 震災の影響により価格決定の困難な資材は以下のとおりとなります。
骨材・砕石（大船渡周辺の再生砕石）
仮設ハウス・トイレ（全国）
2. ブルーシート及び土のうは、応急復旧工事向けの需要が一段落、通常取引に戻っている。
3. 構造用合板は長尺ものの流通が依然として少ない。普通合板は供給体制が改善されてきており、ほぼ通常の供給体制。コンクリート型枠用合板は地区によっては荷余り感が出てきている。

本資料の留意点

本資料を参照いただくにあたっては、以下の点にご留意ください。

本資料は各資材の全体的な需給動向等のトレンドであって、個々の品目、規格により差異が生じる場合があります。

前回（第11回：平成23年6月22日時点）に対する変更箇所を赤文字にしています。各地区の供給（現時点・先行き）、価格（現時点・先行き）は以下の都市の状況を表示しています。また、価格の現時点欄に表示している「変わらず」「上伸」「下落」は前回（第11回：平成23年6月22日時点）と比較しての状況を示しています。

資材	地区名	対象都市
地場資材	都道府県	県庁所在都市
	都道府県（被災地）	甚大な被害を受けた主に沿岸地区
一般資材	北海道	札幌市
	東北（被災地）	甚大な被害を受けた主に沿岸地区
	東北	仙台市
	関東	東京
	北陸	新潟市
	中部	名古屋市
	近畿	大阪市
	中国	広島市
	四国	高松市
	九州	福岡市
沖縄	那覇市	

地場資材：レディーミクストコンクリート、骨材・砕石、
アスファルト混合物、コンクリート二次製品

一般資材：上記を除く資材

被災地の一部地区への供給は、輸送ルートの確保が前提となります。
価格欄の「…」は当該地区において取引実例が極めて少ない等、価格の把握が難しい場合を示しています。

東北地方の【地場資材】各プラントの稼働状況は
<東北地区地場資材のプラント稼働状況>を参照ください。

【地場資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
レディーミクスト コンクリート	青森	通常	通常	変わらず	横ばい	
	岩手(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	釜石地区の1工場、大船渡周辺地区の3工場が復旧済み。セメントSSの被災や道路状況等により出荷制限あり。
	岩手	通常	通常	変わらず	横ばい	
	宮城(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	生コン工場の被災、セメントSSの被災、運搬車両不足等により原材料が調達難。
	宮城	通常	通常	変わらず	強含み	1工場が休止中だが、概ね平常時の出荷体制に戻っている。
	秋田	通常	通常	変わらず	横ばい	
	山形	通常	通常	変わらず	強含み	
	福島(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	南相馬地区では一部原発事故による緊急時避難準備区域あり。区域内では工事物件が少ないが、出荷体制は確保。いわき地区では値上げ打ち出しも交渉の本格化はこれから。
	福島	通常	通常	変わらず	横ばい	
	茨城(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	茨城	通常	通常	変わらず	横ばい	
	栃木	通常	通常	変わらず	横ばい	
	群馬	通常	通常	変わらず	横ばい	
	埼玉	通常	通常	変わらず	横ばい	
	千葉	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東京	通常	通常	変わらず	横ばい	
	神奈川	通常	通常	変わらず	弱含み	
山梨	通常	通常	変わらず	横ばい		
長野	通常	通常	変わらず	横ばい		

【地場資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
骨材・砕石	青森	通常	通常	変わらず	横ばい	
	岩手(被災地)	やや困難	やや困難	… (再生 砕石)、 砕石は 変わらず	強含み	釜石、大船渡周辺では道路障害やガレキ撤去作業の本格化に伴う運搬車両不足等で出荷制限あり。被災ガレキ収集作業が本格化するなかで通常の発生ガラの流通が減少し、特に大船渡地区の再生砕石はほとんど在庫切れの状態。大船渡地区の砂利・砂は、原石採取場の被災で在庫販売主体の営業。
	岩手	通常	通常	変わらず	横ばい	
	宮城(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	ガレキ撤去作業の本格化に伴い、運搬車両が不足気味。
	宮城	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	
	秋田	通常	通常	変わらず	横ばい	
	山形	通常	通常	変わらず	横ばい	
	福島(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	南相馬地区では一部原発事故による緊急時避難準備区域あり。区域内では工事物件が少ないが、出荷体制は確保。いわき地区では運搬車両が不足気味な状況を背景に値上げ打ち出し中。
	福島	通常	通常	変わらず	横ばい	
	茨城(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	茨城	通常	通常	変わらず	横ばい	
	栃木	通常	通常	変わらず	横ばい	
	群馬	通常	通常	変わらず	横ばい	
	埼玉	通常	通常	変わらず	横ばい	
	千葉	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東京	通常	通常	変わらず	横ばい	
神奈川	通常	通常	変わらず	横ばい		
山梨	通常	通常	変わらず	横ばい		
長野	通常	通常	変わらず	横ばい		

【地場資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
アスファルト 混合物	青森	通常	通常	変わらず	強含み	
	岩手(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	
	岩手	通常	通常	変わらず	強含み	
	宮城(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	
	宮城	通常	通常	変わらず	強含み	
	秋田	通常	通常	変わらず	強含み	
	山形	通常	通常	変わらず	強含み	
	福島(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	ガレキ撤去作業が優先的に行われ舗装工事は低調だが、出荷は徐々に回復。出荷体制も確保。
	福島	通常	通常	変わらず	強含み	
	茨城(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	
	茨城	通常	通常	変わらず	強含み	
	栃木	通常	通常	変わらず	強含み	
	群馬	通常	通常	変わらず	強含み	
	埼玉	通常	通常	変わらず	強含み	
	千葉	通常	通常	変わらず	強含み	
	東京	通常	通常	変わらず	強含み	
	神奈川	通常	通常	変わらず	強含み	
	山梨	通常	通常	変わらず	強含み	
長野	通常	通常	変わらず	強含み		

【地場資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
コンクリート 二次製品	青森	通常	通常	変わらず	横ばい	
	岩手(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	岩手	通常	通常	変わらず	横ばい	
	宮城(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	宮城	通常	通常	変わらず	横ばい	
	秋田	通常	通常	変わらず	横ばい	
	山形	通常	通常	変わらず	横ばい	
	福島(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	福島	通常	通常	変わらず	横ばい	
	茨城(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	茨城	通常	通常	変わらず	横ばい	
	栃木	通常	通常	変わらず	横ばい	
	群馬	通常	通常	変わらず	横ばい	
	埼玉	通常	通常	変わらず	横ばい	
	千葉	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東京	通常	通常	変わらず	横ばい	
	神奈川	通常	通常	変わらず	横ばい	
	山梨	通常	通常	変わらず	横ばい	
長野	通常	通常	変わらず	横ばい		

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
鉄鋼関連 (棒鋼類) 異形棒鋼等	北海道	通常	通常	下落	弱含み	被災した石巻の1工場は復旧に向け作業中。仙台の1工場は復旧を断念。関東・北陸方面からの供給も対応継続中。
	東北(被災地)	通常	通常	下落	弱含み	
	東北	通常	通常	下落	弱含み	
	関東	通常	通常	下落	弱含み	
	北陸	通常	通常	下落	弱含み	
	中部	通常	通常	下落	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	弱含み	
	中国	通常	通常	下落	横ばい	
	四国	通常	通常	下落	横ばい	
	九州	通常	通常	下落	横ばい	
	沖縄	通常	通常	下落	弱含み	
鉄鋼関連 (形鋼類) H形鋼、 等辺山形鋼等	北海道	通常	通常	下落	弱含み	被災した流通拠点(岩沼周辺)では、一部入出庫を再開。関東方面からの供給も対応継続中。
	東北(被災地)	通常	通常	下落	弱含み	
	東北	通常	通常	下落	弱含み	
	関東	通常	通常	下落	弱含み	
	北陸	通常	通常	下落	弱含み	
	中部	通常	通常	下落	横ばい	
	近畿	通常	通常	下落	弱含み	
	中国	通常	通常	下落	横ばい	
	四国	通常	通常	下落	横ばい	
	九州	通常	通常	下落	横ばい	
	沖縄	通常	通常	下落	横ばい	
セメント	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	太平洋側のSSが被災し、日本海側のSSからの供給にシフトしているため一部で需給がタイト化。
	東北(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	
	東北	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
ストレート アスファルト	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	仙台の製油所、八戸、塩釜の油槽所が被災し、青森、秋田、新潟の油槽所からの供給にシフトしているため需給がタイト化。
	東北(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	
	東北	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	
仮設 ・土木用木材 (くい丸太、 矢板、 バタ角等)	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	入荷状況は改善されつつあるが、震災復旧需要による品薄感は続いており、強含み推移。
	東北(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	強含み	
	東北	やや困難	やや困難	変わらず	強含み	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
足場材	北海道	通常	やや困難	変わらず	強含み	現在のところ震災関連について若干の引き合いはあるものの、ひっ迫までには至っていない。復旧工事が本格化するにつれ、需給もひっ迫していくものと見られ、先行き、強含み推移の公算が大きい。
	東北(被災地)	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	東北	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	関東	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	北陸	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	中部	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	近畿	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	中国	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	四国	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	九州	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	沖縄	通常	やや困難	変わらず	強含み	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
構造用合板	北海道	やや困難	通常	変わらず	横ばい	厚物・長尺製品は通常どおりの入荷までには回復していない。全体的に需給のひっ迫感は緩和しており、市中は落ち着きを取り戻している。
	東北(被災地)	やや困難	やや困難	変わらず	強含み	被災地の主力工場からの出荷は再開されていない。品薄状況が解消されないなか全般的に強含みで推移しているが、特に厚物、長尺物は数量及び納期等の確約ができないなど正常取引が困難な状況が続いている。
	東北	やや困難	やや困難	変わらず	強含み	
	関東	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	東北で稼働している工場では増産体制を継続している。メーカーから流通経路ごとに割り振られる量が限られているが、実需に精彩を欠き品薄状況は改善されている。ただし、長尺ものについては生産する工場が全国でも限られているため、流通量は極端に少ない。
	北陸	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	中部	やや困難	やや困難	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
普通合板	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	一部でなお品薄感が解消されていないものの、需給状況は改善されつつある。
	東北(被災地)	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	東北	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
コンクリート 型枠用合板	北海道	通常	通常	下落	弱含み	国産コンクリート型枠用合板 秋田県内のメーカーでは原木不足のため安定生産が困難な状況が続き、品薄感は解消されていないものの、流通筋は輸入品の価格を意識した商いとなっている。目先、横ばい推移の公算大。 輸入コンクリート型枠用合板 大手問屋、販売店への入荷がさらに回復し、市場が落ち着きを取戻したことから横ばい推移となっている。
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	下落	横ばい	
	北陸	通常	通常	下落	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	弱含み	
	近畿	通常	通常	下落	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	下落	横ばい	
	沖縄	通常	通常	下落	横ばい	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
ブルーシート	北海道	やや困難	通常	変わらず	横ばい	<p>応急復旧工事向けの需要が一段落し、各メーカーでは、通常取引となっている。当面、供給面で不安は無い。</p>
	東北(被災地)	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	東北	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	関東	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	中部	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	中国	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	四国	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	九州	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
仮設ハウス・トイレ	北海道	やや困難	通常	...	強含み	<p>仮設ハウスについては、被災地区に向けて各メーカーとも生産・施工体制を応急仮設住宅向けに集中させている。被災地区においては作業員が不足していることから、メーカーにより建方・解体費について大きな価格差がみられる。先行き、作業員の手当てが落ち着くのは、仮設建築物の供給が一段落する8月のお盆過ぎあたりとの見方が強い。</p> <p>仮設トイレについては、震災直後は大量の引き合いがあったものの、現在は被災者向けの需要も一段落し、一部の業者を除き、需給は落ち着きを取り戻している。</p>
	東北(被災地)	やや困難	通常	...	強含み	
	東北	やや困難	通常	...	強含み	
	関東	やや困難	通常	...	強含み	
	北陸	やや困難	通常	...	強含み	
	中部	やや困難	通常	...	強含み	
	近畿	やや困難	通常	...	強含み	
	中国	やや困難	通常	...	強含み	
	四国	やや困難	通常	...	強含み	
	九州	やや困難	通常	...	強含み	
	沖縄	やや困難	通常	...	強含み	
かわら	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
ガラス	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	
電線・ケーブル	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	<p>メーカーの生産・供給体制は復旧し、震災の影響は見られなくなった。一般的なケーブルについては問題なく入手可能となっている。</p> <p>夏季の最大使用電力削減については各メーカーとも夜間操業や土日へのシフトなどで対応する予定であり、先行きの供給体制にも問題がないものとみられる。</p> <p>価格に関しては、国内電気銅建値が安定して推移していることで、大きな動きはみられないが、屋内配線に使用されるVVFケーブルは一部で荷余り感の声も聞かれ、若干ながら弱含みで推移する見込み。</p>
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	
硬質塩化ビニル管	北海道	通常	通常	変わらず	強含み	<p>メーカーの生産能力は回復しており、一般物件の供給に滞りはみられない。塩ビ樹脂価格は原油価格の高騰によって上伸しており、多くのメーカーが値上げを打ち出している。流通各社は価格転嫁に向け売り腰を強めており、一部では値上げの浸透も見られる。現状横ばい推移ながら、先行き、強含み推移に転じる公算が大きい。</p>
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	強含み	
	東北	通常	通常	変わらず	強含み	
	関東	通常	通常	変わらず	強含み	
	北陸	通常	通常	変わらず	強含み	
	中部	通常	通常	変わらず	強含み	
	近畿	通常	通常	変わらず	強含み	
	中国	通常	通常	変わらず	強含み	
	四国	通常	通常	変わらず	強含み	
	九州	通常	通常	変わらず	強含み	
	沖縄	通常	通常	変わらず	強含み	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
燃料油	北海道	通常	通常	下落	横ばい	津波被災で営業不可能なスタンドがあるものの、安定供給へ向けての対応で通常取引に回復している。
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	下落	横ばい	
	北陸	通常	通常	下落	弱含み	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	弱含み	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	下落	弱含み	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	下落	横ばい	
プロパンガス	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	
重仮設 ・敷鉄板リース	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	応急復旧工事向けの需要が一段落し、各リースメーカーでは、通常取引となっている。当面、供給面で不安は無い。
	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい	

【一般資材】

資材	地区	供給		価格		状況
		現時点	先行き	現時点	先行き	
土のう	北海道	やや困難	通常	変わらず	横ばい	応急復旧工事向けの需要が一段落し、各メーカーでは、通常取引となっている。当面、供給面で不安は無い。
	東北(被災地)	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	東北	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	関東	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	中部	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	中国	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	四国	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	九州	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
	沖縄	やや困難	通常	変わらず	横ばい	
建設機械賃貸	北海道	通常	通常	変わらず	横ばい	供給の多くは緊急用発電機、ポンプ等に限られていたが、ガレキ処理が本格的に動き出してきたことで、バックホウ、ダンプトラック、高所作業車等の建設機械の引き合いが増えている。とりわけ緊急用発電機の需要は引き続き伸びており、供給不足感はない。
	東北(被災地)	通常	やや困難	変わらず	強含み	
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	北陸	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	四国	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	
沖縄	通常	通常	変わらず	横ばい		
コア式 プレストレスト コンクリート管 (PC管)	東北(被災地)	通常	通常	変わらず	横ばい	仙台にある工場が震災で被害を受けたが、復旧が進み供給は改善されている。
	東北	通常	通常	変わらず	横ばい	
	関東	通常	通常	変わらず	横ばい	
	中部	通常	通常	変わらず	横ばい	
	近畿	通常	通常	変わらず	横ばい	
	九州	通常	通常	変わらず	横ばい	

<東北地区地場資材のプラント稼働状況>

当会ホームページの災害復旧資材情報室のなかで、岩手県、宮城県、福島県におけるレディーミクストコンクリート及びアスファルト混合物の工場所在地及び稼働状況を地図上に掲載しています。併せてご参照ください。

レディーミクストコンクリート

・青森県：通常どおりの稼働。

・岩手県：(盛岡周辺地区)

全11工場が出荷可能。

(花巻・北上・一関地区)

全16工場が出荷可能。

(宮古・岩泉・釜石地区)

釜石周辺地区では2工場が津波被災で出荷停止。うち釜石市の1工場は8～9月頃の稼働再開に向け作業中、大槌町の1工場は復旧未定。その他釜石市の1工場は出荷可能、ただし出荷制限実施中。

それ以外の7工場は異常なし、ただし一部出荷制限実施中。

(大船渡・陸前高田地区)

大船渡市と住田町の計3工場が出荷可能。ただし出荷制限実施中。

陸前高田市の1工場は、8～9月頃高台への移転再開に向け準備中。

(久慈地区)

全4工場が出荷可能。

(二戸・安代地区)

全4工場が出荷可能。

<セメントの供給状況について>

岩手県内向けの主要なセメント供給地である大船渡地区が被災により出荷不能に陥っているため、秋田県・新潟県等からの迂回搬入が行われている。

・宮城県：(仙台地区)

1工場が設備被害等で休止中。それ以外の15工場は出荷可能。

(白石・大河原・角田地区)

1工場が設備被害で休止中。それ以外の4工場は出荷可能。

(石巻地区)

津波被災の1工場が復旧し、全7工場が出荷可能になった。

(大崎地区)

全5工場出荷可能。

(気仙沼地区)

2工場が設備被害で休止中。それ以外の2工場は出荷可能。

(登米・栗原地区)

1工場が設備被害で休止中。それ以外の8工場は出荷可能。

・秋田県：通常どおりの稼働。

・山形県：通常どおりの稼働。

・福島県：(いわき地区)

全7工場が出荷可能。

(南相馬・相馬地区)

3工場が原発事故による避難で操業停止。退避停止していた1工場が操業再開し、

5工場が出荷可能になった。

骨材・砕石

- ・青森県：通常どおりの稼働。
- ・岩手県：(久慈地区)
目立った被害は確認されていない。通常の出荷体制。
(宮古地区)
工場の被害なく出荷可能だが、車両不足等で出荷制限。
(釜石地区)
釜石市の1工場、大槌町の3工場が出荷可能だが、車両不足等で出荷制限。
(大船渡・陸前高田地区)
砕石は4工場が出荷可能、ただし道路障害やガレキ撤去作業の本格化に伴う砕石運搬車両不足等で出荷制限。
骨材1工場が原石採取地の被災と重機や運搬車両の流失被害の影響で在庫販売主体の営業、出荷制限中。
- ・宮城県：沿岸南部の細骨材工場が被災し、休止または連絡不通となっている。
それ以外の地区では目立った被害は確認されていない。
- ・秋田県：通常どおりの稼働。
- ・山形県：通常どおりの稼働。
- ・福島県：(いわき地区)
出荷可能。
(南相馬地区)
新地町と南相馬市の砕石3工場が出荷可能。

アスファルト混合物

日本アスファルト合材協会会員工場(東北6県)の稼働状況
(運転可能でも、停電・資材不足等により出荷できない場合があるので要事前連絡)

- ・青森県：全19工場運転可能。
- ・秋田県：全26工場運転可能。
- ・山形県：全16工場運転可能。
- ・岩手県：全22工場運転可能。
- ・宮城県：全16工場運転可能。
- ・福島県：浜通り地区の2工場が原発事故の影響で避難中。それ以外の県内23工場は運転可能。

コンクリート二次製品

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県では概ね通常どおりの稼働。
福島県の一部メーカーが原発事故の影響で退避中。